



自治会だより

【発行】
牧野林中央自治会
【編集】
総務部

第一回～第三回「地域ビジョン策定ワーキングショップ」開催

滝沢市田治会連合会主催の「地域ビジョン策定ワーキングショップ」が、9月19日、10月17日11月14日の3回に渡り、せじまほく集会所で開催され、自治会役員など、延べ、30名余りが参加しました。

これは滝沢市田治会連合会の「自治会のあり方検討部会」において、自治会が抱く課題を解消し、住みよい環境づくり及び安心・安全な地域を維持し、市民主体の地域づくりを推進する取り組みの一つであり、今年度は当自治体を含め、市内の4つの自治会をモデルとしてワーキングショップが行われました。

ワークショップは「特定非営利活動法人いわてNPOのフォーラム」のスタッフの進行で行われました。参加者を2つのグループに分け、グループワーク方式で、自分の住む地域の課題などを話し合い、5年後・10年後にどのような形になりたいか、またその達成のためにどのような取り組みができるかなどについて、約2時間に渡り、白熱した議論が行われました。話し合われた内容の一部として、「地域住民への情報提供と意見の収集ためにこれを活用する」「若い世代の自治会活動参加を促すため」「青年部」を創設する」「様々な世代が交流できるイベントの開催や集会所の活用」等が挙げられており、今後はこれらのよしなどについてこれらを具体化していくか検討を深めていく予定です。

計画してこられた部会も思つむつと開かれないと

中、「ロナ感染も落ち着きをみせた」1月半ば、

お盆前に草取りを中心とした地域清掃を、8

月8日実施で計画しました。

しかし実施日近くになら滝沢の感染者が急

増し、前日に中止を決定、地域の皆様には当

日の朝に部員が手分けして、朝にお集まり頂

いた方に帰る頃となり、大変迷惑をおかけしました。

秋も深まり公園の花も枯れ、乱れてしまいました。

部員総出でせじまほく、北、西の3公園とトワイ

アル、ローンの通りの花の片付け草取りを10

月31日朝6時から実施しました。

自治会長ほか4名の有志のお手伝いもあり

きれいに片付きました。

当初の計画では全員で集積所巡回を行つことにしましたが、個々で回り状況を連絡、共

有する形になりました。

巡回ではみえない、使用者由線での困りごと

を記入していただき用紙を設置して回り、回

収後改善するなどしました。

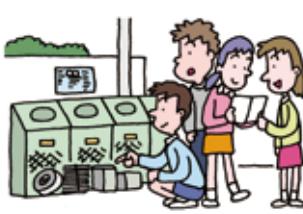
曜日を「ひのばり」出す、臭いが止める、収集

されない違法TTL(壁)のうちの一部で早急

に対処するなど、市の環境課にお願いするなど洗い出しました。

皆様が気持ちよく生活できるよう部として

邁進してもらっています。



生活環境部

福祉文化部



8月1日～10日(日)せつぼく集会所に於いて今年度の恒例『懸灯づ』を福祉文化部主催にて開催致しました。

作品は事前に湊副会長婦人御指導の下、部員、いきいきサロフ牧野林、せつぼく地区子ども会の団体の方々が作製されており、本来であればせつぼく中央公園に大々的かづやかに展示の予定でしたが、天候の雨予想にて急遽、集会所開催となり完全な「口ナ対策を講じた上の展示となりむを得ませんでした。

開会セレモニー観覧注意点のお願い後入

場開始約一時間半の開催でしたが多くの方々が来所され盛会裏にて終了致しました。

ご協力、また来所された方々ありがとうございました。次年度も開催を予定をしています。



「子ども110番の家」(緊急避難所)新たに18カ所指定へ

当市の地域犯罪状況・交通事故ですが、ご存知と思いますが非常に残念ながら死亡事故が発生してしまいました。また脅威事犯は当地域の近辺では若干増加傾向であり、子どもたちの安全確保が高まっています。

そこで子どもの安全・安心を強化するため、盛岡西警察署生活安全課の方々のご指導をいたしました「子ども110番の家の募集活動し、新たに18カ所の事業所・個人宅が指定されました。

指定書交付式は10月20日㈯に於いて交流

館(熊谷一見館長)で行われ、盛岡西地区防犯協会連合会長の佐藤栄一会長より「子ども110番の家」18カ所の代表として熊谷館長に手渡し「事業の発生を防止するには地域住民を務め、安心安全な街づくりを」と述べる。(促した。)

当地域内には「子ども110番の家」は2カ所のみで、子どもを犯罪や交通事故から守る力を高めようと働きかけ、同交流館や幼稚園、病院、スーパー、個人宅などが新設されました。

つきましては、子どもたちや高齢者の方々が「安心で安全な街づくり」に取り組んで参りたいと思いま。

岩手県で一番「安心で安全な街」になれるようござひ、ご協力いただけますようお願い申し上げます。



防犯交通安全部

